

AMU-766 縫って作る丸底バッグ用内袋(㊸㊹㊺)Ji

<2021S/S>

この作品はレシピ2枚です(2-1)

※このレシピの内袋に合うエコアンダリヤのバッグはこちらです。

	作品No.	作品名	内袋寸法	内袋用布の尺
㊸	H167-215-201	ポタニカル模様のマルシェバッグ	口幅約37cm、深さ23cm	幅110cm、長さ60cm
㊹	H167-198-318	リーフ柄の引き上げ編みバッグ	口幅約39cm、深さ18cm	幅110cm、長さ60cm
㊺	H167-208-313	花模様のバッグ	口幅約42cm、深さ18cm	幅110cm、長さ60cm



デザイン/ハマナカ企画

☆用意するもの 布、ミシン、ミシン糸、縫い針、縫い糸、マチ針、アイロン、裁ちバサミ、布用マーカ、定規

はじめに

このレシピはミシンでの制作を基準にしています。

手縫いの場合、直線ミシンの部分は半返し縫いで作業し、ジグザグミシンの部分はかがり縫いまたは、ブランケットステッチで作業します。

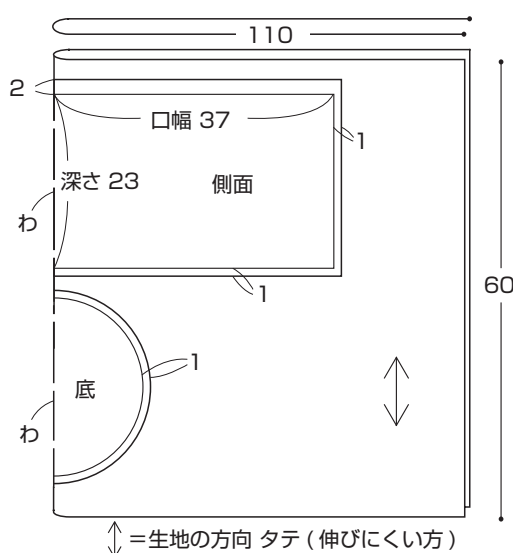
バッグのサイズが大きい場合…バッグの口幅をはかり、内袋の口幅にします。㊸で数か所ギャザーを寄せながら縫います。

バッグのサイズが小さい場合…サイズ通りに作り、㊹で袋口側に数か所ギャザーを寄せながら縫います。

1 布に型を取り、裁ちます

下図のように中表に布を折り、裏面から型を写します。側面は上記の内袋寸法を参考にして、袋口には2cm、その他は1cmの縫い代をつけて布を裁ちます。底は〈底 実物大型紙〉(2-2)を参照し、1cmの縫い代をつけて裁ちます。

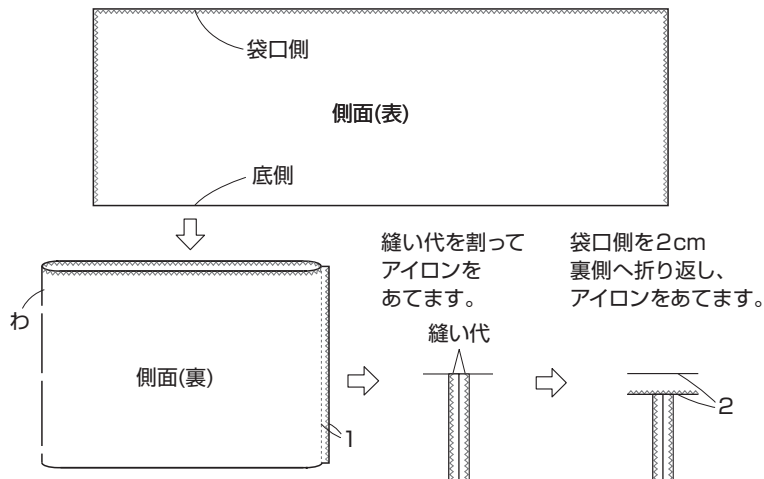
〈裁ち方図〉 裁断例:㊸のバッグ 単位=cm



2 側面をつくります

側面の両端と袋口にジグザグミシンをかけます。

中表にして半分に折り、図のように縫い代1cmで縫います。

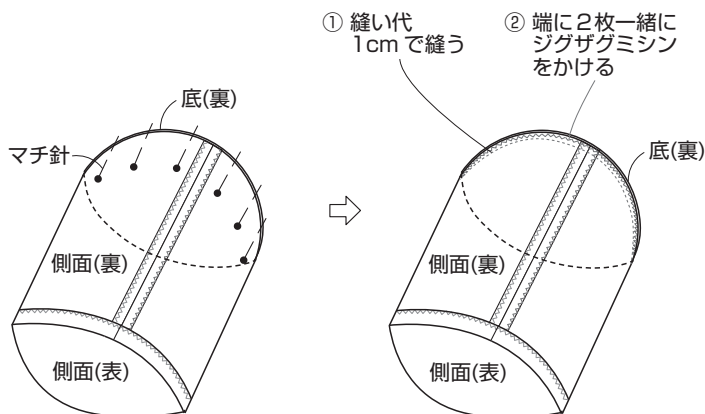


3 底と側面を縫い合わせます

側面底側と底の端を中表に合わせて、マチ針で数カ所とめます。

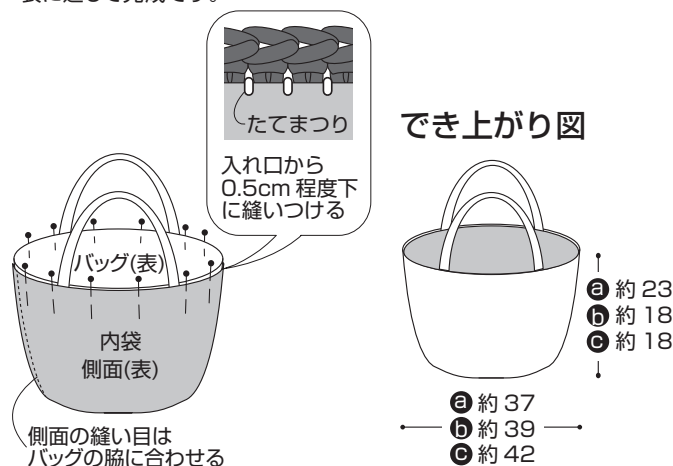
縫い代1cmで縫います。

端に2枚一緒にジグザグミシンをかけます。



4 バッグに内袋を縫いつけます

バッグを裏返し、内袋と外表に合わせて袋口をマチ針で数カ所とめます。手縫いの仕方(2-2)を参照し、袋口をたてまつりで縫いつけます。編み地の糸を割らないように一目ずつずくいます。表に返して完成です。



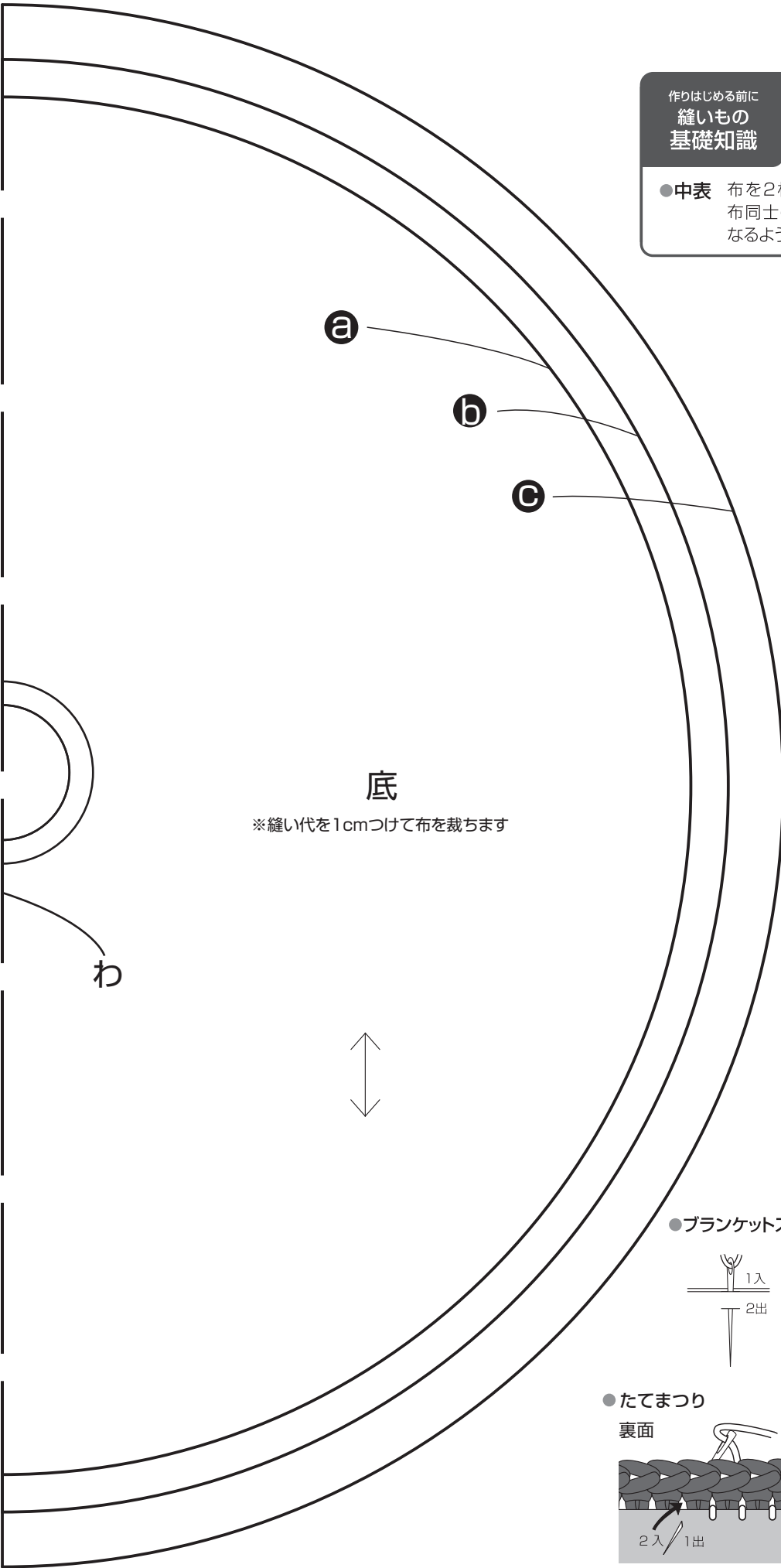
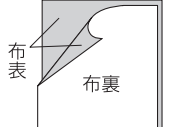
※記載の寸法は内袋のものです

〈底 実物大型紙〉

作り始める前に
縫いもの
基礎知識

レシピには裁縫の用語がいくつか
できます。作り始める前に読んで
おきましょう。

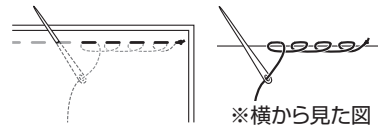
- 中表 布を2枚合わせるとき、
布同士の表面が内側にな
るように重ねること。



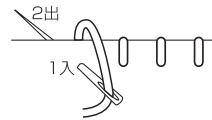
手縫いの仕方

●半返し縫い

4~5mmの針目で、ひと針ごとに糸をしっかりと引き縫い合わせます。



●かがり縫い



●ブランケットステッチ



●たてまつり

